

令和8年度システム共有仮想基盤構築移行及び運用保守業務に係る評価基準

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
1	基本方針	p1 3.2①	①提案にあたっての基本的考え方	基本的考え方が本県の方針に合致していること。 （現行共通基盤から設定の継承、一部機器の継続利用等）	1
2		p1 3.2②	②各機器保守について	機器の保守期間への方針が記載されていること。 仕様書記載の条件（最低でも主たる機器は5年保守に1年延長保守。主たる機器以外で5年保守のみの場合、必要に応じ買い替え）を上回る提案かわかるよう記載すること。	2
3		p2 3.2③	③仮想化技術によるリソース活用	仮想化技術を活用し、リソースの有効活用が行われる記載であること。 提案するクラスタ構成がわかる記載とすること。	3
4		p2 3.2④	④可用性の高いシステム構成	冗長化等、システムの可用性が高いことを証する記載がなされていること。 仮想ホスト、ストレージサーバグレード強化（可用性99.9999%以上保証）、バックアップストレージコントローラ冗長化、データベースサーバ冗長化、ネットワーク機器増強等ある場合は、わかる記載とすること。	3
5		p2 3.2⑤	⑤処理能力の高いシステム構成	システム処理能力について、言及されていること。 物理サーバ（ホスト）のバッチ処理について、十分な処理能力を有することの記載があること。 現行システムとの処理能力比較（スペック比較）がある場合は、わかる記載とすること。	3

令和8年度システム共有仮想基盤構築移行及び運用保守業務に係る評価基準

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
6		p2 3.2⑥⑦	⑥⑦ネットワーク論理分離	業務ごとに本番系と保守系、マイナンバー系とその他がネットワーク的に論理分離が行われている。 （ネットワーク分離の技術的裏付け、分離後ネットワーク図等の記載） ネットワーク分離は必須事項	1
7		p2 3.2⑧	⑧給与システム用LG-WAN	給与システム用LGWANネットワークの分離について、明確な記載があること（ネットワーク分離の技術的裏付け、分離後ネットワーク図等の記載）。 ネットワーク分離は必須事項	1
8		p2 3.2⑨	⑨サーバの業務システム分離	サーバの業務影響を避けるための分離方策が盛り込まれていること。 ・ネットワークの分離 ・CPU、メモリの割当て優先等 ・他システム（サーバ）の処理影響を避ける方策 具体的な方策がわかる記載が望ましい。	1
9		p2 3.2⑩	⑩システム共有仮想基盤利用システムの運用変更の最小化	現行共通基盤及び現行共有仮想化サーバの運用変更最小化のための方針が記載されていること。（現行運用を継承し、運用を行う）	3
10		p2 3.2⑪⑫	⑪⑫インターネット接続、リモート接続が行えない環境を前提	インターネット接続、原則としてリモート接続が行えないことを前提とした構築、運用方針が記載されていること。	1

令和8年度システム共有仮想基盤構築移行及び運用保守業務に係る評価基準

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
11		p2 3.2⑬	⑬セキュリティ確保	<p>本県セキュリティポリシー、自治体セキュリティガイドラインに基づいたセキュリティ確保が記載されていること。</p> <p>（管理用ネットワークと業務ネットワークの切り分け、各業務ユーザー等の権限付与ルール等について具体的な記載があること）</p>	2
12		p3 3.2⑭	⑭サーバ設定の調整	<p>業務システム担当と詳細にわたる調整を行った上で必要な設定を行うことが記載されていること。</p>	2
13		p3 3.2⑮⑯	⑯データ移行とそのための調整	<p>データ移行について、業務システムと役割を分担し、調整を密に行った上で実施すること。</p> <p>データ移行について、類似、同規模の自治体における実績があれば記載すること。</p>	3
14		p3 3.2⑰	⑰バックアップの実施及び復旧対応	<p>バックアップが確実に行われ、万一の時の復旧についても記載があること。</p> <p>提案するバックアップにおけるDB静止点の考慮、復旧方法について記載することが望ましい。</p>	2
15		p3 3.2⑱	⑱記憶装置の確実な廃棄	<p>機器故障時における廃棄について、確実に廃棄するための方法（措置）が記載されていること。</p> <p>（県職員への引き渡し前に施す予定の処理がある場合、わかるように記載）</p>	2

令和8年度システム共有仮想基盤構築移行及び運用保守業務に係る評価基準

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
16		p3 3.2⑱	⑱さらに次期の更新時における負荷軽減	本調達の次の調達時における更新時の負荷を軽減する措置が記載されていること。 (契約期間中であれば、基盤側の設定変更対応等について記載があるか)	3
17	委託業務範囲	p7 5.1.1	委託業務範囲	システム共有仮想基盤構築移行業務、運用保守業務の実施について記載があり、本県、業務システム側業者、本調達業者との役割分担について記載があること。	2
18		p7 5.1.2	システム構成における委託業務範囲	システム構成における委託業務範囲について記載されていること。	3
19		p13 5.8	ネットワーク構成図、ラック構成図	・ネットワーク構成、ラック構成について、設置予定状況がわかるよう記載されていること。 ・UPSを含めた電源設計が行われていること ・重量、電力等が判明し、耐荷重等の要件を満たすとともに、ラックごとの機器がわかる記載であること。	2
20		p7 5.1.2	本業務における責任範囲	本業務における責任範囲について記載されていること。	1
21		p8 5.2 p9 5.3	スケジュール	必要なマイルストーンを盛り込んだ合理的なスケジュールが提案されていること。 各業務システム側の負荷を下げる事が可能なスケジュールがより望ましい。	5

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
22		p10 5.4	契約方法（見積書及び見積明細）	契約に係る本県が求める要件が記載されていること。 見積書、見積明細で賃貸借費用と保守費用（役務）が分けられ、明細行も「1式」ではなく、単価がわかる記載であること及び延長契約の見込み額が記載されていること。	1
23		p10 5.5	契約満了時の考え方	契約満了時、本県が求める考え方に沿っていること。 機器の所有権移転についての記載があること。	1
24		p11 5.6	著作権	著作権の考え方が記載されていること。 （本県への権利帰属が行われる範囲等わかる記載とすること）	1
25		p11 5.7	納品物	納品物が不足なく一覧で記載されていること。（ドキュメントはサンプル様式） （機器の名称、型番、数量、納品予定日等がわかるよう記載。「1式」での表記はやむを得ないものに限る）	1
26		p16 5.8 カ	遠隔地データセンター	提案する遠隔地データセンターについて、仕様を満たすとわかるよう記載されていること。 （ティア3相当以上を必須とし、立地性、耐震性、受電設備、発電設備用燃料備蓄量、入退室管理等がわかる記載）	1

令和8年度システム共有仮想基盤構築移行及び運用保守業務に係る評価基準

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
27	システム 共有仮想 基盤構築 移行業務 要件	p19 6.2 p90 6.14.47	前提条件	各前提条件を満たすことが記載されていること。 （保守期間、環境性能、UPS、電源設計、電気代負担等）	1
28		p22 6.3	ソフトウェア要件	各前提条件を満たすことが記載されていること。 （指定するソフトウェア、仕様を満たすソフトウェアの選定、数量等が満たされていること。ライセンス体系等について、効率的、経済的なものを選定すること）	1
29		p30 6.7	ログ保存要件	・各条件を満たすことが記載されていること。 （対象ログを所定の期間保存すること。） ・条件に記載のないログについても可能なものは保存することが望ましい。	2
30		p30 6.8 p31.6.9	プロジェクトマネジメント、構築業務における関連機関との調整及びマネジメント	・PMBOK第7版に従った、プロジェクトマネジメント計画書が記載されていること。 ・プロジェクトマネジメント計画書に各管理の記述があること。（ステークホルダー、チーム、開発アプローチとライフサイクル、計画、プロジェクト作業、デリバリー、測定、不確かさ） ・VMware、Oracle等の有資格者を含めた適切な構築体制が記載されていること。 6/17 ・関係機関との調整について記載があること。	8

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
31		p34 6.10①	システム構成設計	<ul style="list-style-type: none"> ・システム構成の設計の方針が具体的に記載されていること。 ・システム構成要件が考慮されていること。 ※システム構成要件 <ul style="list-style-type: none"> ①高可用性 ②高性能 	4
32		p34 6.10③	ネットワーク設計	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの設計の方針が具体的に記載されていること。 ・ネットワーク要件が考慮されていること。 ・要件を備えたネットワーク構成がわかる構成図であること。 ※ネットワーク要件 <ul style="list-style-type: none"> ①高可用性 ②ネットワークを基本10Gbps、ストレージとの接続は40Gbpsでボトルネックを排除 ③本番系と保守系等アクセスルートの異なるサーバのセグメント分離 ④個別業務システム間のマイクロセグメンテーション ④いわゆる三層分離やLGWAN-ASP提供を行うネットワークであることを前提にした設計であること。 ⑤基幹業務システムの移行用に現行共通基盤との通信を確立すること。 	4

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
33		p34 6.10 ④ p27 6.4	セキュリティ要件、セキュリティ設計	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ設計の方針が具体的に記載されていること。 ・セキュリティ要件が考慮されていること。 ※セキュリティ要件 ①セキュリティマネジメントの実施 ②通信制限：通信制御（基幹業務システムの本番系及び保守系、LGWAN-ASP、個別業務システム） ③脆弱性対応及びアクセス制御：OS等脆弱性対応、各システム別で小分けしたアクセス権設定 ④暗号化対応 ⑤機器廃棄時の漏洩対策 	5
34		p34 6.10 ⑤ p35 6.12 p37 6.13	仮想化設計	<ul style="list-style-type: none"> ・仮想化の設計の方針が具体的に記載されていること。 ・仮想化要件が考慮されていること。 ※仮想化要件 ①高可用性 ②最適なりソースの割当て ③ソフトウェアの機能及び利点を最大限に生かした構成 	6

令和8年度システム共有仮想基盤構築移行及び運用保守業務に係る評価基準

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
35		p28 6.5 p34 6.10 ⑥ p35 6.12 p37 6.13	データベース設計	<ul style="list-style-type: none"> ・データベース設計の方針が具体的に記載されていること。 ・データベース要件が考慮されていること。 ※データベース要件 <ul style="list-style-type: none"> ①高可用性 ②大量データの高速処理 ③リソースの有効利用 ④ソフトウェアの機能及び利点を最大限に生かした構成 ⑤基幹業務システム間のテーブルデータ相互利用を考慮した構成 	6
36		p28 6.6 p34 6.10 ⑦ p35 6.12 p37 6.13	バックアップ設計	<ul style="list-style-type: none"> ・バックアップ設計の方針が具体的に記載されていること。 ・バックアップ要件が考慮されていること。 	6
37		p34 6.10 ⑧ p79 6.14.33	システム共有仮想基盤監視・管理設計	<ul style="list-style-type: none"> ・監視及び管理の設計方針が具体的に記載されていること。 	4

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
38		p39 6.14.2	物理サーバ機器（仮想ホスト）	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な機器の型式、仕様及び数量等の記載があること。 ・同等性能以上の代替案を提案している場合は、性能を満たすことが説明されていること。 ・CPUコア数の増加、CPUクロック上昇、CPUグレード向上等仕様を上回る点があれば記載すること。 	3
39		p41 6.14.3	ストレージサーバ	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な機器の型式、仕様及び数量等の記載があること。 ・ストレージ容量は、提案する実効容量、物理容量が、その算定根拠とともにわかる記載があること。 ・同等性能以上の代替案を提案している場合は、性能を満たすことが説明されていること。 	4

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
40		p46 6.14.4	バックアップストレージ	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な機器の型式、仕様及び数量等の記載があること。 ・バックアップアプライアンス（物理、仮想）、バックアップサーバ（物理、仮想）及び使用するバックアップソフト等がわかる記載であること。 ・ストレージ容量は、提案する実効容量、物理容量が、その算定根拠とともにわかる記載があること。 ・同等性能以上の代替案を提案している場合は、性能を満たすことが説明されていること。 	3
41		p44 6.14.5	遠隔地バックアップストレージ	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な機器の型式、仕様及び数量等の記載があること。 ・バックアップアプライアンス（物理、仮想）、バックアップサーバ（物理、仮想）及び使用するバックアップソフト等がわかる記載であること。 ・ストレージ容量は、提案する実効容量、物理容量が、その算定根拠とともにわかる記載があること。 ・同等性能以上の代替案を提案している場合は、性能を満たすことが説明されていること。 	3

令和8年度システム共有仮想基盤構築移行及び運用保守業務に係る評価基準

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
42		p50 6.14.6	データベースサーバ	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な機器の型式、仕様及び数量等の記載があること。 ・本サーバのバックアップ用回線部がわかる記載とすること。 （機種指定であるが、上位モデルへの変更であれば可）	4
43		p52 6.14.7 ~ p62 6.14.15 p82 6.14.39 ~ p87 6.14.43 p91 6.14.48	ファイアウォール、負荷分散装置、各スイッチ類、ルータ	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な機器の型式、仕様及び数量、バンドルされるライセンス等の記載があること。 ・同等性能以上の代替案を提案している場合は、性能を満たすことが説明されていること。 	3

令和8年度システム共有仮想基盤構築移行及び運用保守業務に係る評価基準

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
44		p63 6.14.16 ～ p82 6.14.38	仮想サーバ（仮想マシン）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹業務システムや個別業務システムの仮想マシンも含めて、具体的な仮想マシンの名称、割り当てるリソース、数量、仕様等の記載があること。 （機能的に必要な管理系の仮想マシンについてももれなく記載されていること。） ・ 必要なソフトウェアについても、種類、数量、インストール先サーバの記載があること。 	4
45		p87 6.14.44 ～ p89 6.14.46	管理用コンソール、管理用ノートPC、 卓上プリンタ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な機器の型式、仕様及び数量等の記載があること。 ・ 同等性能以上の代替案を提案している場合は、性能を満たすことが説明されていること。 	1
46		p90 6.14.47	無停電電源装置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な機器の型式、仕様及び数量等の記載があること。 ・ 同等性能以上を提案している場合は、性能を満たすことが説明されていること。 	1
47		p92 6.15.1 ～ p95 6.15.6	移行要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移行の方針がDB、ジョブ等対象に漏れがなく、具体的に記載されていること。 ・ 移行の確実性、効率性の確保策が記載されていること。 ・ 移行に係る県側負担軽減策が盛り込まれていること <p>13/17が望ましい。</p>	10

令和8年度システム共有仮想基盤構築移行及び運用保守業務に係る評価基準

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
48		p95 6.15.7	試験	<ul style="list-style-type: none"> ・試験の方針が具体的に記載されていること。 ・現新比較テスト等品質確保を図る手段を具体的に記載されていること。 	8
49		p96 6.15.8	ドキュメント作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ドキュメント作成の方針が具体的に記載されていること。 	2
50		p96 6.15.9	教育訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・教育訓練の方針が具体的に記載されていること。 	2
51		p97 6.15.10	基幹業務システム運用担当者支援	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹業務システム運用担当者支援の方針が具体的に記載されていること。 	2
52		p97 6.15.11	岡山県支援（更新業務）	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山県支援の方針が具体的に記載されていること。 	2
53		p97 6.15.12	基幹業務システム試験工程でのシステム共有仮想基盤利用における全体マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹業務システム試験工程でのシステム共有仮想基盤利用における全体マネジメントの方針が具体的に記載されていること。 	2
54		p97 6.15.13	現行共通基盤及び現行共有仮想化サーバ支援	<ul style="list-style-type: none"> ・現行共通基盤及び現行共有仮想化サーバ支援の方針が具体的に記載されていること。 	3
55	運用保守業務要件	p98 7.1 ～ p99 7.4	運用保守業務範囲及び方針の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・運用保守範囲、方針の策定について具体的に記載されていること。 	3
56		p99 7.5	運用作業	<ul style="list-style-type: none"> ・運用作業の方針について具体的に記載されていること。 ・運用管理、バックアップ運用、リカバリ運用、監視、障害対応、運用報告、構成管理について、運用作業方針がわかる記載とすること。 	7

令和8年度システム共有仮想基盤構築移行及び運用保守業務に係る評価基準

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
57		p103 7.6	保守業務	<ul style="list-style-type: none"> ・保守作業の方針について具体的に記載されていること。 ・保守管理、ハードウェア保守、ソフトウェア保守、各種設定変更、運用スケジュール変更、保守報告について、保守業務がわかる記載とすること。 	7
58		p105 7.7	ライブラリ管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブラリ管理の方針について具体的に記載されていること。 （遅滞なくライブラリを管理するため使用するソリューション等あれば記載すること） 	3
59		p105 7.8	障害訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・障害訓練の方針、フィードバック方法について具体的に記載されていること。 	2
60		p105 7.9	システム共有仮想基盤利用システム支援	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹業務システム支援の方針について具体的に記載されていること。 （支援方針がわかる記載であること） 	5
61		p107 7.10	岡山県支援（運用保守）	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山県支援の方針について具体的に記載されていること。 ・県職員の負担軽減が考慮されていること。 	2

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
62		p107 7.11	運用保守体制	<ul style="list-style-type: none"> ・運用保守チームの体制及び役割について具体的に記載されていること。 ・障害発生時に迅速に対応できる体制となっていること。 ・各構成員の役割（PM、SE等）とその役割のなかで各構成員が保有する資格保有状況、実績がわかる記載であること。 ・再委託が含まれる場合、想定する委託作業範囲（責任分界）及びその割合がわかる記載であること（資格保有者が組み込まれている体制、再委託割合が低い場合は評価する） 	4
63	機密保護	p108 8	秘密の保護	<ul style="list-style-type: none"> ・機密保護に関する考え方が記載されていること。 ・管理者権限等を利用した不正行為を防止するための措置、体制、対応等の考え方について記載されていること。 <p>※ 本項目は、仕様を満たしていない場合、0点（失格）とする。</p>	2
64	その他要件	p109 9.1	仕様書にない提案	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に記載のない事項であって、本県にとって有益となる提案を記載していること。 ・今回の調達で実現できる提案であること。 <p>※本調達範囲外として費用を要する内容は原則評価対象外。</p>	7

令和8年度システム共有仮想基盤構築移行及び運用保守業務に係る評価基準

No	評価項目	対応ページ	評価項目（小分類）	評価指標	項目加重点
65		p109 9.2	作業単価等	・作業単価及びメモリ追加等の仕様書記載の想定作業工数が記載されていること。	3
合計					

200